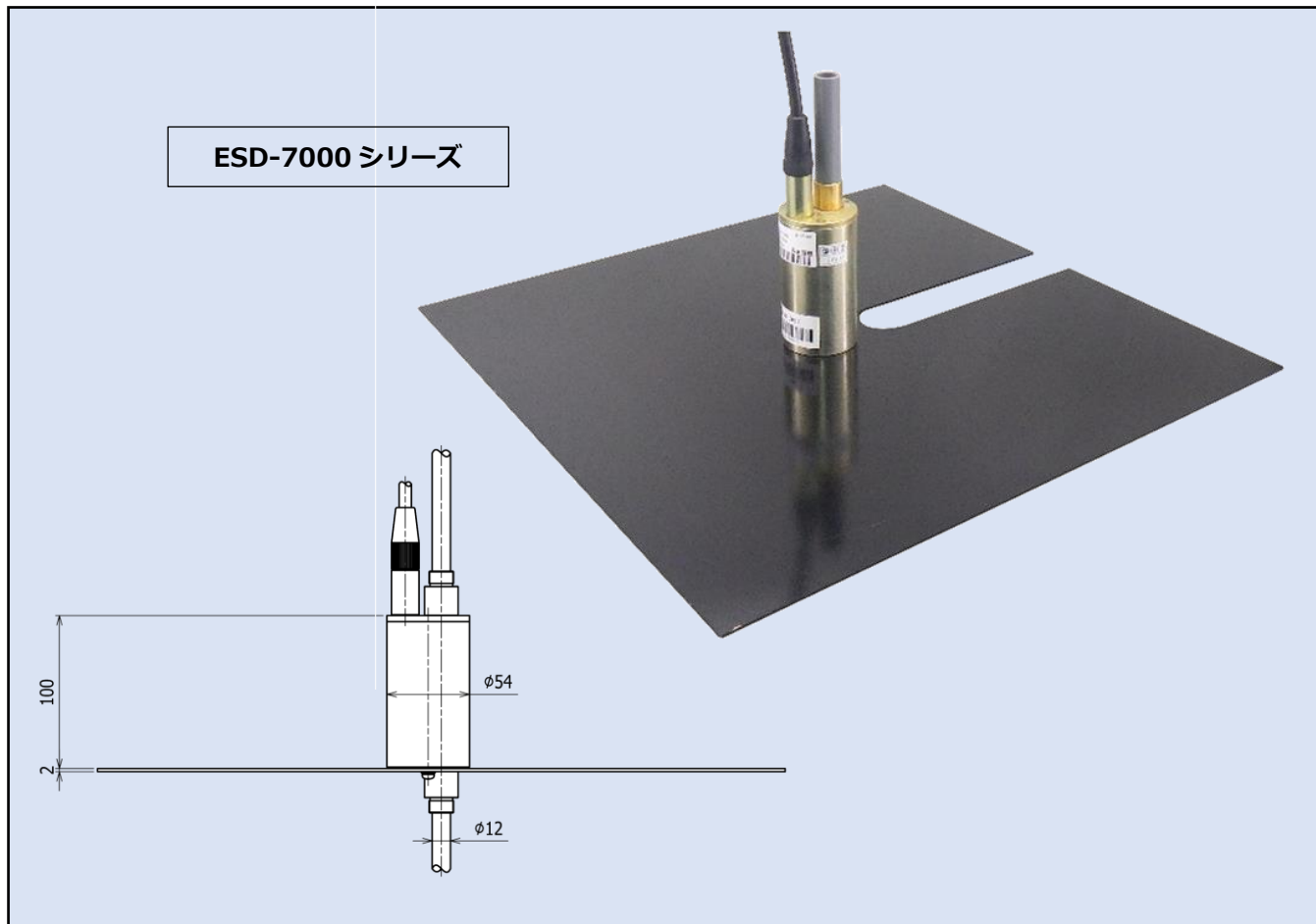


# 連続沈下計 ESD-7000 シリーズ

ロッドと検出器の相対移動量を測定する摺動抵抗式の連続沈下計で、先端にスクリューアンカーを固定したロッドを支持層まで達するボーリング孔底に固着して、ロッドをガイドにして地表面に連続沈下計を定着し、測定地点の全沈下（隆起）量を測定します。ロッドが地上に立ち上がらない様に設定できるので、測定ケーブルを地中埋設して施工範囲外に延ばしておけば、盛土などの施工の邪魔にならずに測定ができます。



名 称	連続沈下計		
型 式	ESD-7110	ESD-7100	ESD-7010
測 定 範 囲	100cm,10cm	100cm	10cm
変 換 方 式	摺動抵抗		
非 直 線 性	1.0 % F.S 以内		
温 度 特 性	0.05%/℃以下		
許容温度範囲	-30 ℃ ~ +80 ℃		
絶 縁 抵 抗	50 MΩ以上		
使用ケーブル	SC-DT (一括シールド EP ゴム絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル)		
使用測定器	EM シリーズ, EL, ELW シリーズ		
そ の 他	型式末尾 P は避雷器付き、S は耐蝕塗装タイプです。		
付 属 品	オイル 0.9 ℓ		
重 量	10kg (内、沈下板 3kg)		